



旧上庄小学校(左:外観、右:交流スペース)

令和6年8月30日

文化振興課
直通：092-643-3383
内線：2833
担当：徳永

～令和6年度「新進気鋭の芸術家育成事業」～

「旧上庄小レジデンスプログラム2024」参加アーティスト決定！

県では、文化芸術の分野で、夢に向かってチャレンジする若者を応援するため、みやま市にある旧上庄小学校を制作拠点とする滞在型プログラムを実施しています。

このたび、全国から応募のあった本県出身の芸術家から、今年度の参加アーティスト2名を決定しました。

滞在中には、参加アーティストと地域住民が交流するワークショップや他のアーティストを招いたイベントを開催し、参加アーティストの制作意欲や感性を高めます。(ワークショップは参加無料)

完成した作品は、11月から12月に九州芸文館及び県立美術館で展示します。是非、新進気鋭の地元アーティストの作品をご覧ください、新たな時代の感性をお楽しみください。

1 プログラム参加者

- | | |
|---|---------------|
| ・ おおくぼ うづき 大久保 卯月 さん (29歳/千葉県流山市在住・筑後市出身) | } 概要は
別紙参照 |
| ・ ぼりひろのり 母里 大徳 さん (32歳/嘉麻市在住・田川市出身) | |

2 プログラム概要(予定)

- ・ 滞在期間：令和6年9月2日(月)～12月27日(金)
- ・ 制作拠点：みやま市「旧上庄小学校」内の制作スタジオ(みやま市瀬高町上庄1259)
- ・ 支援内容：生活費・材料費の支援、制作スタジオや住居の無償貸与、人的サポート等
- ・ 成果展：九州芸文館(令和6年11月下旬～12月上旬)
福岡県立美術館(令和6年12月中旬～12月下旬)
- ・ イベント：参加アーティストによるワークショップ、県外アーティストや美術関係者を招いたトークイベントなど、毎月1回程度実施予定

3 その他

滞在中の様子については、Facebook ページでも随時公開する予定です。

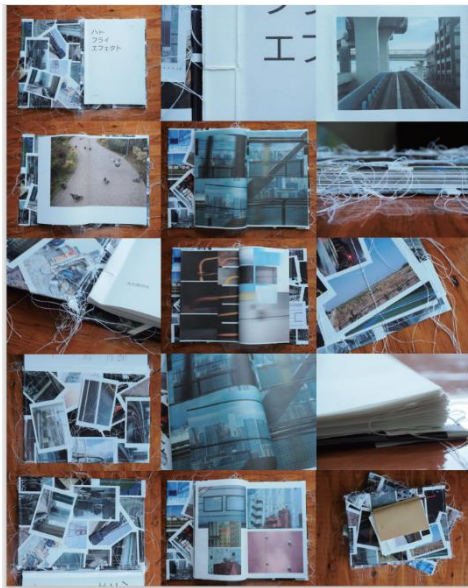
【URL】

<https://www.facebook.com/fukuoka.pref.kyuukaminosho.residence/>



令和6年度プログラム参加者の概要

(50音順、令和6年8月30日現在)

参 加 者 ①	氏名	おおくぼ うづき 大久保 卯月	
	年齢	29歳	
	現居住地 (出身地)	千葉県流山市 (筑後市)	
	主な表現 ジャンル	写真	
	主な経歴	【学歴】 2019 琉球大学理学部海洋自然科学科 卒業 【展示歴】 2024 「四角の湖に潜る 公開制作」(map 前橋"市民"ギャラリー／群馬) 2023 「あはれてん」(一茶双樹記念館／千葉 OM SYSTEM GALLERY Creative Wall & Vision/ 東京)	
	これまでの 主な作品	 「ハトフライエフェクト」(2024 年)  「奈実」(2024 年)	
	選考の ポイント	・みやま市での活動プランが具体的で、地域交流の独自性が評価できる。 ・本プログラムに参加することで、作品のさらなる深化が期待される。	

参 加 者 ②	氏名	ほり 母里 ひろのり 大徳	
	年齢	32歳	
	現居住地 (出身地)	嘉麻市 (田川市)	
	主な表現 ジャンル	絵画、インスタレーション	
	主な経歴	【学歴】 2014 九州産業大学芸術学部卒業 【展示歴】 2024 「少し、立ち止まってみる」(Stamina Art Company／神奈川) 2022 「ボリ展」(アーツトンネルギャラリー／福岡)	
	展示風景や 参考作品	 「少し、立ち止まってみる」(2024年)  焼き絵作品 (参考) 焼き絵を蠟燭で照らした様子 (参考)	
	選考の ポイント	・ 展示プランが明確で、成果展の実現可能性が高い点が評価できる。 ・ 制作活動やワークショップにより、地域住民との交流の充実が期待される。	